

タイトル	せいと じぶん かんが じっせん がっこう 生徒が自分で考え実践する学校づくり
がっこうめい 学校名	しじょうなわてしりつたわらちゅうがっこう 四條畷市立田原中学校

とりくみ がいよう
取り組みの概要

(1) ICTを活用した協同学習の充実

① GIGA端末を活用し、生徒が主体的に取り組む授業へ

きょねん とく きてい せいのうがくしゅう とく じゅぎょう
去年まで取り組んできた協同学習と GIGA スクール
こうそう さら じゅうじつ せいのうがくしゅう
構想の更なる充実のため、「デジタル時代の協働学習～
すべての生徒がICTを活用し、共に成長する実感をも～」を

てーま じゅぎょうかいぜん とく きてい せいのうがくしゅう せいのうがくしゅう
テーマに授業改善に取り組んできました。教師主導の授業から生徒が主体的に学び合う
授業への研究・実践に日々取り組みました。



② 思考コードを活用した授業づくり研修

か きけんしゅう がいぶ こうし しやうへい しこうこーど かつよう
夏期研修では、外部の講師を招聘し思考コードを活用
した授業づくりの研修を行いました。探究的な学びに
ついて3つの観点・難易度の問いをつくり、効果的にGIGA
端末を活用して、その問いを達成する方法を全教職員で考えました。



(2) 田原地域の未来を考えるまちづくりワークショップの
生徒代表の参画

ぜん かい まちづくり わーくしよっふ ちゅうがっこう だいひよう
全3回のまちづくりワークショップに中学校を代表して
せいのうがくしゅうかい じゅぎょうかい せいのうがくしゅうかい
生徒会執行部及びボランティアの8人が参加しました。第1回で
は田原地区の課題、第2回では田原地区の強みを考えながら
しょうらいぞう かんが しょうらいぞう かんが
将来像を考えていきました。そして第3回目には具体的な計画
を立てていきました。



このワークショップを通して、生徒たちは『田原をより良くし
ようと考えている人たちと、暮らしやすく、「好き」と思える田原
をめざしていきたい』と強く考えるようになりました。また、こ
の活動の報告を全校集会でしました。

